

のり養殖情報 第2号	2024年10月17日 愛知県水産試験場
------------	-------------------------

1 概況

水温は24℃台と例年よりも2℃以上高い値で推移しています。栄養塩は、知多地区のほぼ全域で不足していますが、西三河地区及び東三河地区では、十分にあります。植物プランクトンは東三河地区を除く全域でみられましたが、密度に偏りがあり、三河湾の知多東岸地区は密度が高い傾向となりました。

気象庁の予報では、来週も気温の高い日が続く見込みです。16日時点で張り込みを開始した漁場はありませんが、水温の高い状態がしばらく継続しそうなため、張り込みに際しては、地先水温に注意するのはもちろんですが各地区ごとに実施される栄養塩調査結果やブイ海況データなども活用し、慎重に判断してください。

2 気象・海況

<水温> 10月17日		<水温> 10月17日		<潮位偏差> 10月16日				
2～3号 ブイ平均 (-3.5m)	日平均水温	24.2℃	漁生研 (-1.0m)	10時水温	24.6℃	名古屋港	5日平均※	+3.0cm
	平年差	+2.5℃		平年差	+2.1℃		偏差	+2.0cm

※10月12日～16日までの平均

<栄養塩・赤潮> (各のり研究会調査)

地区	栄養塩	赤潮	特記事項
知多西岸地区	北中部:少ない 南部:やや少ない～少ない	なし	植物プランクトン:少ない
知多東岸地区	少ない	なし	植物プランクトン:少ない～やや多い
西三河地区	多い	なし	植物プランクトン:散見～少ない
東三河地区	多い	なし	植物プランクトン:なし

※栄養塩基準(単位: $\mu\text{g/L}$) 多い:121～、やや多い:81～120、やや少ない:41～80、少ない:～40

※植物プランクトン基準(単位:細胞/mL) 多い:10,000～、やや多い:5,000～10,000、少ない:1,000～5,000、散見:100～1,000、ほとんどいない:～100

<気温動向の予測> (気象庁予報より 予報期間:10月18日～10月23日)

今後1週間	期間を通じて最高気温や最低気温が高くなる日が多く、特に期間の始めと終わりは最高気温及び最低気温がかなり高くなる見込みです。
-------	---

3 養殖状況

地区	陸上採苗	安定対策会議		張り込み
		開催日	張り込み決定日	
知多西岸地区	9/19～10/8	10/11	10/15以降	各漁場で、栄養塩や水温の動向を確認し、慎重に判断
知多東岸地区	9/23～10/8			
西三河地区	9/25～10/2	10/10	10/19以降	19日以降で水温の降下を確認し慎重に判断
東三河地区	9/30～10/2	10/7	10/14以降	18日以降で水温の降下を確認し慎重に判断

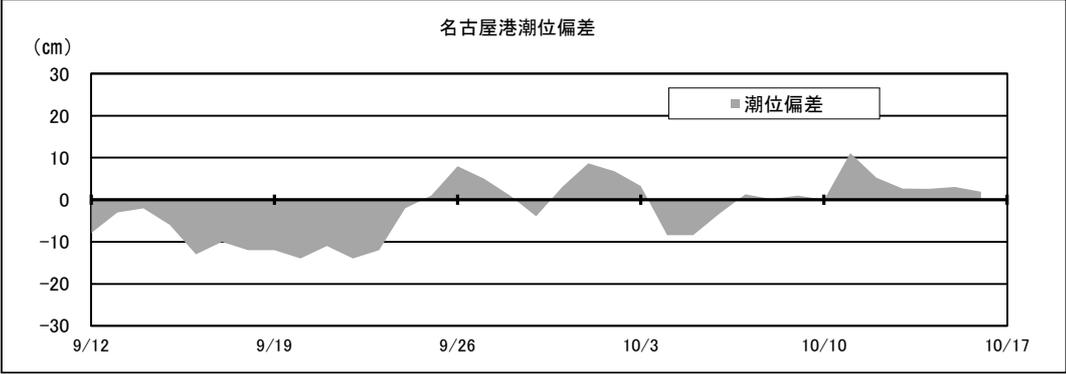
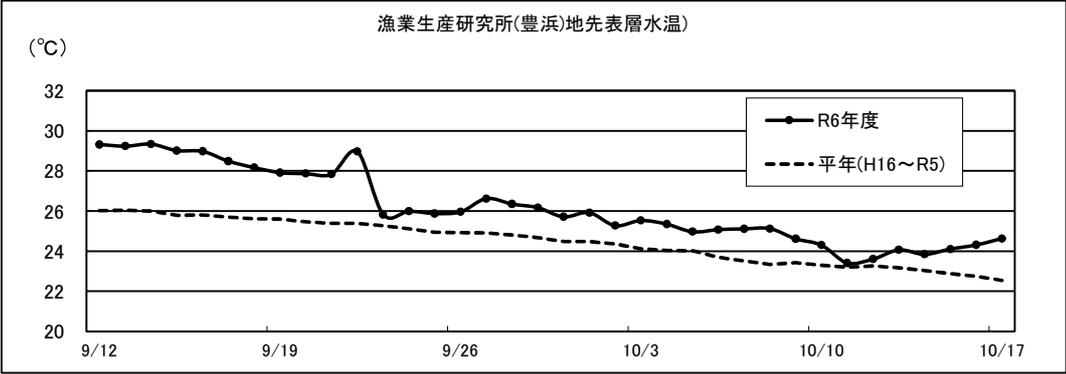
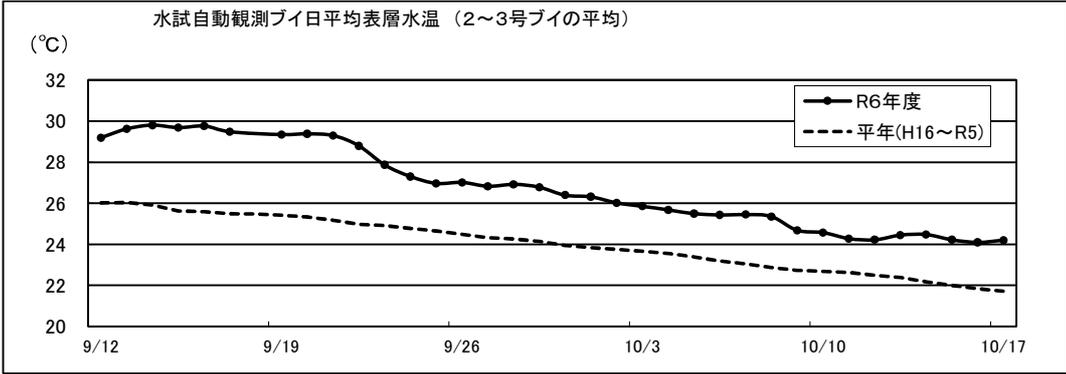
4 今後の管理

- ① 網の張り込みは、水温が23℃未満となることを目安として実施しましょう。
- ② 育苗後期の平均水温と最高気温の低下を見込んで張り込み開始の判断をしましょう。
- ③ 潮位の変動や気象海況に注意しながら、適正な干出を行いましょう。特に過干出には注意しましょう。

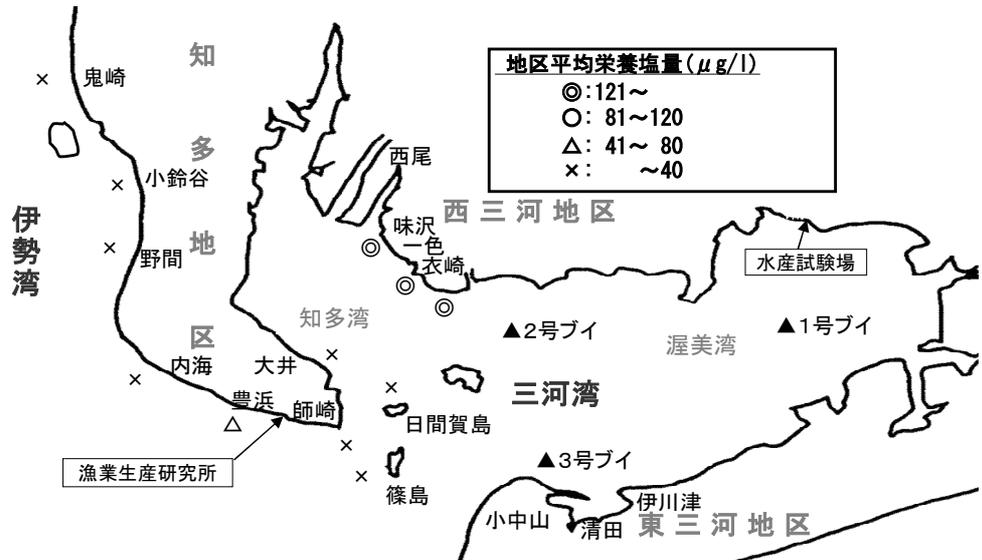
水産試験場が提供する「のり養殖情報」、「赤潮情報」及び「自動観測ブイ情報」は、インターネット上で閲覧することが出来ます。水産試験場ウェブページのトップページから移動できます。**アドレス**: <https://www.pref.aichi.jp/suisanshiken/>

内容に関する問い合わせ、ご意見は、愛知県水産試験場 企画普及グループ(TEL 0533-68-5198)へ 次回は10月24日(木)発行予定です。

伊勢湾・三河湾海況データ



栄養塩調査結果



栄養塩調査日: 知多: 10月17日(木) 西三河、東三河: 10月16日(水)
 調査機関: 知多のり研究会、西三のり研究会、東三のり研究会